



環境省

新宿御苑のみどころ 晩秋

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

2411

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分)→

新宿門

インフォメーションセンター(入園ゲートの外にあります)

(ナショナルパークスディスカバリーセンター/NATIONAL PARKS CAFE Under the Tree/アートギャラリー)

←新宿御苑前駅(5分)

大木戸門

